

# 文化七尾



第70号



「夏空に映える」

蓮の花にはいつもこころ洗われる思いです。

撮影者：毛利隆夫（写団のと）

撮影地：七尾市内

# 第18回七尾市文化協会賞表彰式・令和6年度定期総会

5月25日(土)七尾市勤労者総合福祉センターにおいて、令和5年度第18回七尾市文化協会賞表彰式が執り行われました。この

表彰式は1月13日の「令和6年新春の集い」で開催の予定でしたが、元日に発災した能登半島地震の影響により延期を余儀なくされました。開催会場の確保が難しい中、約4ヶ月遅れでの挙行となりました。11名1団体の表彰状授与の後、受賞者代表として俊友会合唱団 橋屋愈氏のご挨拶がありました。約

100名の会員が参集し、受賞者へ大きな拍手を送っていました。

引き続き開催された令和6年度定期総会の冒頭で、春の叙勲を受けられた当協会顧問桂撤男氏、木下八重子氏にご挨拶をいただきました。そして七尾市長茶谷義隆様をはじめ、多くのご来賓のご臨席のもと、今年度の活動テーマである「文化活動の再興」の達成に向けて話し合いが行われました。

## 前列左より

- 功労賞 七尾茶道会 加地節子（代理 加地求）
  - 文化賞 七尾美術作家協会 大森まさ代
  - 文化賞 七尾まだら保存会 山田外志勝
  - 七尾市文化協会 会長 中西清一
  - 文化賞 俊友会合唱団 橋屋愈
  - 文化賞 茶道表千家流三室宗恵社中（三室宗恵）
  - 文化賞 華道家元池坊七尾会 松谷恵美子（代理 松谷泰伸）
- 後列左より
- 奨励賞 城山民謡会 大澤政明
  - 功労賞 吟道錦城流七尾城山詩吟会 松平清美
  - 功労賞 鈴英会 中西春美
  - 功労賞 等伯会 中田惇
  - 功労賞 一聖会 山崎麗子
  - 奨励賞 七尾まだら伝承会 竹内惠子



## 第18回七尾市文化協会賞受賞者（敬称略）



木下八重子 氏



桂撤男 氏

令和6年春の叙勲において、七尾市文化協会顧問の桂撤男氏に旭日小綬章、副会長の木下八重子氏に旭日単光章が贈られました。

おめでとうございます。





元日の能登半島地震により、今まで場所を提供していただいていた願正寺の本堂が全壊になり、10年間続いていた『でか山茶会』をひらくべきか悩んでいたところ、住職の固い決意のお言葉をいたとでようやく実行にこぎつけました。

廊下は傾き、床の間は御本尊様

が鎮座されており、少し躊躇しましたが、今でしか出来ない茶会だ

と思い「なんとかする」という思

いで行うこととしました。

例年ですとでか山の木遣が聞こえ賑やかなのですが、今年は静寂な中での茶会となりました。金沢や羽咋からも朝早くから大勢の人

に足を運んでいただき、9時から14時までに160人余りのお客様に一服を楽しんでいただくことが出来ました。

この震災では、皆さん大なり小なりの被害を受けているにも関わらず、笑顔でひと時を過ごして頂きました。感謝申し上げます。

(代表 木下八重子)

## 令和6年度 文化的薰るふるさと活動支援事業を活用して

### でか山茶会 茶道表千家流二徳会

5月5日（日・祝）願正寺



ロビーにおいて石川県音楽文化協会主催の県庁ロビーコンサートが行われました。

今年度、七尾市文化協会からは管弦楽団オルビスNOTOが出演しました。

ヴァイオリニン、チェロ、

ピアノの編成で7曲を演奏しました。アンサンブルだけなく、ピアノソロも取り入れたバラエティに富んだ

プログラムで、そのうち「エトピリカ」では観客のおひとりが、チエロの演奏を体験しました。

震災から約3ヶ月、復興の兆しがなかなか見えない時期でしたが、心地よい音楽にふれることで、明日への活力を養ってほしいという演奏者の思いが伝わるコンサートでした。



## 県庁ロビーコンサート



# 震災をのりこえて

## ロータリー♪スマイルコンサート2024

日 時：4月29日（月・祝）

場 所：中能登中学校

主 催：ロータリー♪スマイルコンサート実行委員会



七尾市内中学校・高校吹奏楽部と一般吹奏楽団体の交流コンサート「ロータリー♪スマイルコンサート2024」は元日の震災により市内ホールが使用出来ず、学校などの施設も避難所となつたため演奏会自体の中止も考えましたが、こんな時だからこそ「能登半島を吹奏楽で笑顔に！」するためには頑張ろう！を合言葉に中能登中学校ランチルームにて開催しました。ゲストのサクソフォン奏者須川展也さんと七尾市出身の箏曲家竹澤悦子さんの共演や奥能登の吹奏楽団体と地元団体との合同演奏があり交流を深めることができました。来場者、参加者全員が美しい音色に感動し癒され、迫力ある大編成の演奏に惜しみなく拍手を送っていました。

（七尾吹奏楽団 代表 稲田猛）

## 篠田三郎・樺山文枝 文学のタペ

日 時：6月2日（日）

場 所：ラピア鹿島

主 催：七尾演劇鑑賞会



元旦の能登半島地震で2月と6月予定の公演がホールの被災で開催出来なくなりました。今後の見通しも立たない中、演劇文化の灯を消さぬよう頑張って欲しいという願いで全国の鑑賞会や創造団体の仲間より頂いた心温まる多くの義援金で、会員の皆様が少しでも元気になればと会場探しや劇団と開催可能な演目を模索し、今回の篠田三郎さんと樺山文枝さんによる朗読劇の開催にこぎつけることが出来ました。この朗読劇には6割近くの会員が鑑賞し楽しいひと時を持つことが出来ました。何とかこの震災を乗り越えこれからも演劇の灯を消さないように頑張りたいと思います。

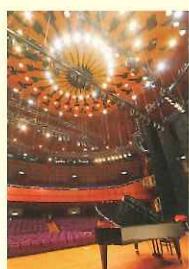
（七尾演劇鑑賞会 事務局長 清水敏雄）

## 文化交流 参加者募集！

今年度の文化交流事業では富山県南砺市を訪れます。南砺市は富山県南部の山あいに位置し、豪華な欄間などの井波彫刻が有名です。また、版画家棟方志功が戦時中に疎開した地としても知られています。会員お誘いあわせの上ご参加ください。

- 日 時 8月30日（金）七尾発8時30分 七尾着17時30分（予定）
- 訪 問 先 福野文化創造センターへリオス（南砺市文化協会との意見交換会）  
木彫りの里創友館、井波彫刻総合会館、南砺市立福光美術館、愛染苑（棟方志功資料館）
- 参 加 費 おひとり 3,000円（バス、昼食代、入場料、保険料込み）
- 募 集 人 数 40名 ※申込先着順

詳しくは団体に送付する募集案内をご覧ください。



円形劇場ヘルios



愛染苑



井波彫刻総合会館

## » 令和5年度 奨励支援事業

### 七尾ふるさと文化の創造

#### ◆「野鳥に出会うと人生観が変わることがあるーその3」作品展

のと木版画工房

令和5年9月4日から8日まで、中島地区コミュニティセンター西岸分館で版画作品、関連図書を展示了。野鳥の生息と自然環境とは深いかかわりがあることを改めて認識した作品展となった。



#### ◆茶会

茶道表千家流 三徳会

令和5年11月4日・5日、能登演劇堂での無名塾公演「等伯-反骨の画聖-」にあわせ、長谷川等伯をテーマとした茶会を催した。日頃から茶道に親しんでいる方のみならず、観劇の折に立ち寄った方にも茶会に参加していただき、茶道の魅力を広める機会となった。



#### ◆第7回おさらい会 鈴英の舞 —七尾の文化 未来を結ぶ—

鈴英会

令和5年9月24日、田鶴浜地区コミュニティセンターにおいて3部構成で開催された。特に第2部では「里山里海七尾城。等伯に寄せて」と題し、七尾にゆかりのある演目を披露した。また、高階くれない太鼓が特別出演した。



### 協働・異文化交流活動

#### ◆大正琴&生け花コラボ

琴城流大正琴なな華  
嵯峨御流 緋甫会

令和5年11月26日、能登食祭市場モントレーホールにて大正琴と生け花のライブステージを行った。

大正琴の演奏「川の流れのように」「見上げてごらん夜の星を」にあわせて生け花を生けた。大正琴の音色と生け花のパチンというハサミの音が心地よく響き、多くの方々に楽しんで頂けた。



事業名	日 時	主催者・会場名	内 容
能登半島地震支援コンサート 「ばくたちの音を楽しむ いざみたくと 中村八大の歌物語」	8月17日(土) 15:00~17:00 (予定)	主催: 七尾演劇鑑賞会 会場: ラビア鹿島 アイリスホール	ふたりの作曲家を歌とリーディングで綴る物語 「手のひらを太陽に」や「いい湯だな」などで知られる作曲家いざみたくと、「黒い花びら」や「こんにちは赤ちゃん」などのヒット曲で知られる中村八大。ふたりの楽曲で描いた物語を朗読形式で上演いたします。 入場料: 会員制 問 0767-52-0834 七尾演劇鑑賞会 事務局 nanao-enkan@forest.ocn.ne.jp



## 令和6年度 文化の薫るふるさと活動支援事業 募集中

七尾市文化協会に新しく加入した団体や個人が、発表会・展示会等を実施する事業に対して、「新加入団体等活動支援」を行います。また、文化協会会員団体や個人が、次世代の文化の担い手づくりと人材育成を図り、文化の裾野を広げるため実施する事業に対して、「文化の担い手づくり支援」を行います。

### 1. 応募期間

能登半島地震の影響を考慮し、継続して募集中  
(満了次第締め切ります)

### 2. 実施期間

令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

### 3. 対象事業

#### ①「新加入団体等活動支援事業」

- 以下のすべてに該当
- 加入して5年以内の団体や個人
- 七尾市内で開催する事業

#### ②「文化の担い手づくり支援事業」

- 以下のいずれかに該当
- 後継者育成(子ども対象)
- 後継者育成(大人対象)
- 指導者育成
- その他、文化協会で担い手づくりと認めた事業

※詳細は七尾市文化協会ホームページまたは事務局までお問い合わせください。

## うちわに描こう絵画展 作品募集

丸亀市文化協会では毎年9月に特産のうちわを活用した絵画展を開催しています。七尾市文化協会では丸亀市文化協会との交流の一環として、美術団体会員や市内小学校児童の作品を出品し、七尾市民文化祭でも展示を行いました。今年度は丸亀市の作品募集点数が拡大されるということで、ご希望の会員に参加していただこうと考えております。ご興味のある方はぜひご参加ください。

### ■第20回うちわに描こう絵画展

令和6年9月13日(金)～9月29日(日)

丸亀市生涯学習センター

\*その中から選ばれた作品は令和6年11月に「うちわ絵画展特別展」として丸亀うちわミュージアムに展示されます。(昨年度は七尾市文化協会出品の作品から3点が選ばれました)

### ■うちわの入手方法

7月初旬より七尾市文化協会で配布します。  
(数に限りがありますので事前に電話でお問い合わせください)

### ■うちわ提出締切

8月10日(土)までに七尾市文化協会までお持ちください。

### ■制作のきまり

専用うちわ以外での応募はできません。  
画材は自由です。  
(水彩、油彩、墨、クレパス、貼り絵など)



令和5年度 七尾市民文化祭での展示